

カーディオレボ®

【形状・構造及び原理等】

＊ ＊ 1. 概要

本プログラムは、画像診断装置等から提供される心筋血流画像を利用し、各種心筋パラメータ表示する心筋血流・機能解析プログラムである。
尚、本プログラムは付属品 LANC@T®を経由した動作形態を有し、その他以下の付属品で構成される。

- ・ Adobe® Reader®
- ・ Microsoft® .NET Framework 3.5 SP1
- ・ Microsoft® .NET Framework 3.5 日本語パック

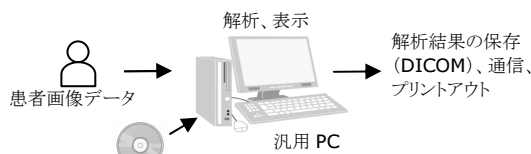
※LANC@T：本プログラムの起動等に使用するランチャープログラム

2. 提供形態

本プログラムは記録媒体に記録された形態で流通する。

3. 動作原理

画像診断装置等から提供された画像を解析、定量し、診断のためにこれを表示し、保存する。



付属品 LANC@T、カーディオレボのインストール

4. 主たる機能

本プログラムは以下の解析、定量等を行う機能を有する。

- ・ 左心室の輪郭自動抽出（セグメンテーション）
- ・ 左心室容積、心機能パラメータ（駆出率、心室内同期性等）の算出
- ・ 集積低下部位の抽出
- ・ 人工ニューラルネットワーク(Artificial Neural Network)を用いた集積低下部位の正常異常分類
- ・ 基準画像データベースとの比較、スコアリング

＊ ＊ 5. 付帯機能

本プログラムは以下の付帯機能を有する。

機能名称	内容
記録・保存・削除機能	・ 画面キャプチャー及び保存 ・ 各種結果のファイル出力 ・ 各種結果レポートの作成、レポートの画像保存 ・ シネ画像等動画の保存 ・ DICOM 規格での結果ファイル出力

表示機能

- ・ 患者・検査情報等の表示
- ・ コメント入力
- ・ 解析等に関する設定情報の表示
- ・ 左心室の自動抽出輪郭の修正
- ・ 画素値（最大値や基準点の画素値に対する割合等）の表示
- ・ 画像のマルチスライス表示
- ・ 画像のウィンドウレベル/幅設定
- ・ 画像のカラー表示
- ・ 画像と輪郭及び領域等の重ね合わせ表示
- ・ 画面自動レイアウト
- ・ 心臓の各種パラメータ（左心室容積曲線、心室内同期性等）に関するグラフや表の表示
- ・ 画像の極座標表示
- ・ 極座標上での心臓の各種パラメータの表示
- ・ 極座標画像への異常領域、血管支配領域等の重ね合わせ表示
- ・ 3D 画像表示
- ・ シネ表示（2D 及び 3D）

【使用目的又は効果】

画像診断装置等から提供された人体の画像情報をコンピュータ処理し、処理後の画像情報を診療のために提供すること。

【使用方法等】

1. プログラムインストール

本プログラムを以下の要件（推奨）の汎用IT機器であるパーソナルコンピュータ(PC)にインストールする。PCに付属品LANC@Tがインストールされていない場合は、LANC@Tもインストールする。

汎用IT機器は、患者環境外に設置する。

汎用IT機器（ノートPC含む）の推奨環境

- ・ CPU：動作周波数2GHz以上
- ・ メモリ：2.0GB以上
- ・ OS：Windows 7, Windows 8, Windows 8.1, Windows 10
- ・ 本プログラムに必要なハードディスク空き容量：2.0GB以上
- ・ グラフィックボード：OpenGL対応（4以上）
- ・ ディスプレイ：解像度1280x800ピクセル以上、16,777,216色(True Color:24bit)以上表示可能なもの

インストールの方法についての詳細は、「インストールマニュアル」を参照してください。

2. データ取り込み

LANC@Tを起動し、対象患者の心筋血流画像データを取り込む。

3. 対象患者（解析データ）の選択

LANC@Tのデータリストから対象患者のデータを選択する。

4.解析処理

LANC@T上のカーディオレボのアイコンを選択すると、カーディオレボのデータ確認ウィンドウが表示される。内容を確認し、問題がなければ処理を進める。

5.解析結果表示

結果表示画面が表示される。心筋血流、機能の結果画面を確認する。

6.レポート保存

結果表示ウィンドウ内のレポート画面を選択し、レポート画面の内容を確認し、問題がなければ保存するレポートを選択し、LANC@T にレポートを保存する。

使用方法及び操作方法等についての詳細は、「取扱説明書」を参照してください。

*【使用上の注意】

1.重要な基本的注意

- (1)本プログラムによる解析は「カーディオライト®注射液 第一」「カーディオライト® 第一」「塩化タリウム-Tl201 注射液」を使用して得られた心筋血流画像データを対象とすること。
- (2)本プログラムが提供する情報は医師の診断を支援する情報であることに留意すること。
- (3)汎用IT機器に関する一般的な注意事項(コンピュータウイルスへの感染防止、情報の漏洩防止、パスワードの設定、使用中に電源をOffにしない等)に注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光、高温・多湿を避けて保管する。
耐用期間：3年間（自己認証）

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

富士フイルム富山化学株式会社
電話番号：0120-50-2620（製品情報センター）

** **FUJIFILM** 製造販売元
富士フイルム 富山化学株式会社
〒104-0031 東京都中央区京橋 2-14-1 兼松ビル

掲載されている製品名は各社の登録商標または商標です。

取扱説明書を必ずご参照ください。